

中央環境審議会自然環境部会

平成27年度第2回遺伝子組換え生物等専門委員会

日時：平成28年1月22日（金）

16：00 ～ 18：00

場所：経済産業省別館1115号会議室

議 事 次 第

1．開 会

2．議 題

- (1) 法施行後5年の検討以降のカルタヘナ法の施行状況
の検討
- (2) バイオセーフティに関するカルタヘナ議定書の責任
及び救済に関する名古屋・クアラルンプール補足議定書
に対応した国内措置のあり方について
- (3) その他

3．閉 会

中央環境審議会自然環境部会

平成27年度第2回遺伝子組換え生物等専門委員会 資料一覧

議事次第、資料一覧、座席表、出席者名簿

< 議題関係資料 >

【議題1】法施行後5年の検討以降のカルタヘナ法の施行状況の検討

資料1-1 (前回資料3-4) 承認されていない遺伝子組換え生物等の第一種使用事例
(補足資料) 遺伝子組換えアマ、パパイヤ及びワタのプレスリリース資料

資料1-2 (前回資料5) 審査等に係る法の運用改善や情報提供等の実績の事例

資料1-3 (前回資料7) 前回検討以降のCOP・MOPの議題等について

(補足資料1) COP12における合成生物学の決定事項(原文、概要訳)

(補足資料2) 新たな育種技術研究会報告書の概要

資料2 【報告書案】遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律(カルタヘナ法)の施行状況の検討について(案)

【議題2】バイオセーフティに関するカルタヘナ議定書の責任及び救済に関する名古屋・クアラルンプール補足議定書(以下「補足議定書」という。)に対応した国内措置のあり方について

資料3-1 中央環境審議会自然環境部会(平成27年11月11日開催)資料(抜粋)

資料3-2 補足議定書の概要

資料3-3 補足議定書条文(日英対照、署名時仮訳)

資料3 (参考資料1) 補足議定書の担保に係る諸外国の制度(環境省仮訳)

(参考資料2) EU環境責任指令

(参考資料3) 英国環境損害規則

(参考資料4) ドイツ環境損害の予防と修復に係るEU環境責任指令の実施のための法律

< 参考資料 >

参考1 遺伝子組換え生物等専門委員会の設置について

参考2 今後の検討の進め方のイメージ

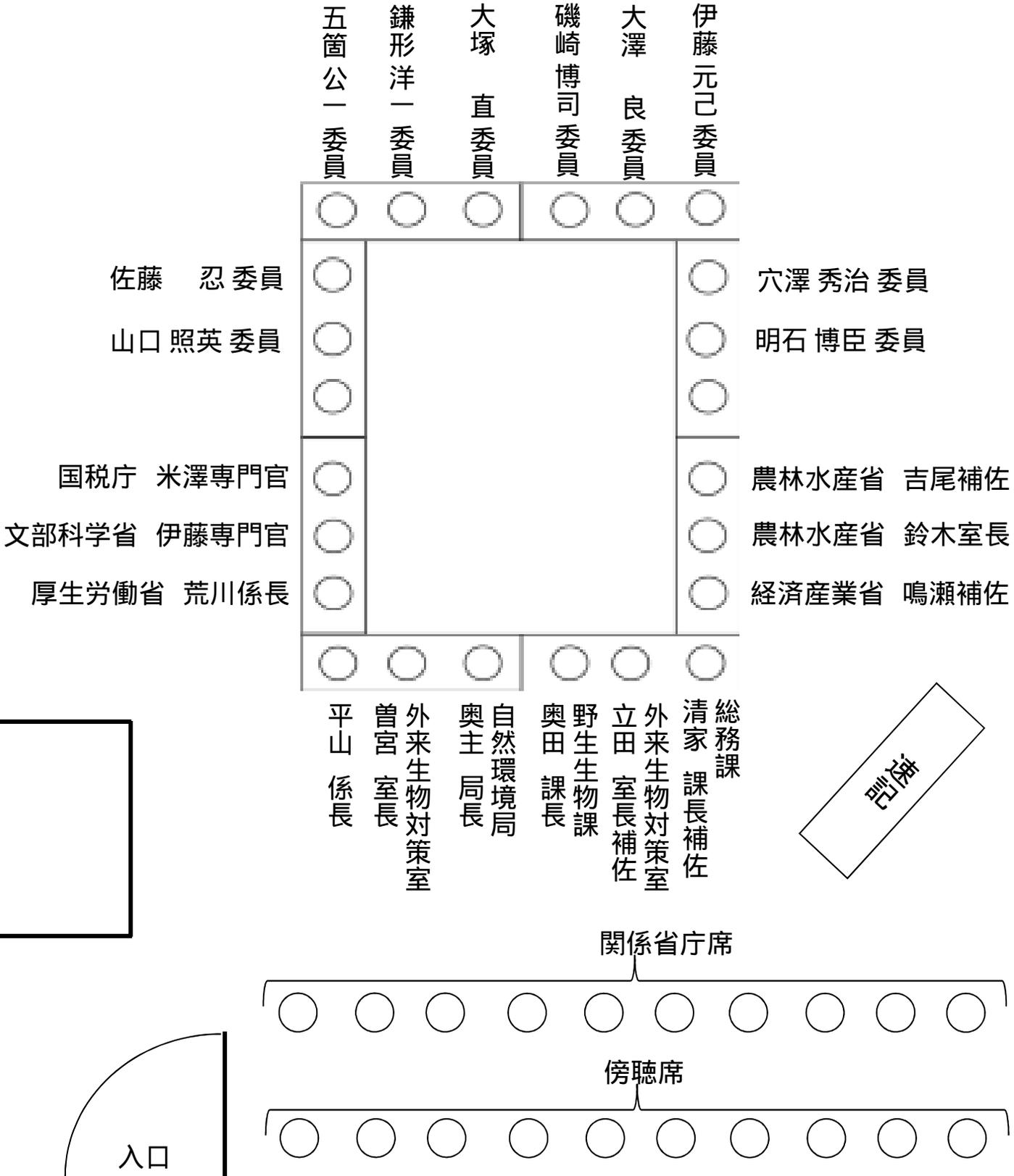
(前回資料1-3「カルタヘナ法の施行状況の検討について」抜粋)

参考3 中環審自然環境部会第1回遺伝子組換え生物等専門委員会議事要旨

参考4 前回検討時(H21年)の検討結果抜粋

第2回遺伝子組換え生物等専門委員会 座席表

日時:平成28年1月22日(金)16:00~18:00
 場所:経済産業省別館1115会議室



中央環境審議会自然環境部会

平成27年度第2回遺伝子組換え生物等専門委員会

出席者一覧

【専門委員】

明石 博臣	国立大学法人東京大学名誉教授
穴澤 秀治	一般財団法人バイオインダストリー協会先端技術・開発部長
磯崎 博司	上智大学客員教授
伊藤 元己	国立大学法人東京大学大学院総合文化研究科教授
大澤 良	国立大学法人筑波大学生命環境系教授
大塚 直	早稲田大学大学院法務研究科教授
鎌形 洋一	国立研究開発法人産業総合技術研究所生命工学領域研究戦略部長
五箇 公一	国立研究開発法人国立環境研究所生物・生態系環境研究センター主席研究員
佐藤 忍	国立大学法人筑波大学生命環境系教授
山口 照英	日本薬科大学客員教授

(委員長)

【関係省庁】

米澤 慎雄	財務省国税庁課税部鑑定企画官付企画専門官
伊藤 隆	文部科学省研究振興局ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室専門官
荒川 裕司	厚生労働省医薬・生活衛生局医療機器・再生医療等製品担当参事官室係長
吉尾 綾子	農林水産省消費・安全局農産安全管理課課長補佐
鈴木 富男	農林水産省農林水産技術会議事務局研究企画課技術安全室長
鳴瀬 陽	経済産業省商務情報政策局生物化学産業課生物多様性・生物兵器対策室課長補佐

【環境省】

奥主 善美	自然環境局長
清家 裕	自然環境局総務課課長補佐
奥田 直久	自然環境局野生生物課長
曾宮 和夫	自然環境局野生生物課外来生物対策室長
立田 理一郎	自然環境局野生生物課外来生物対策室室長補佐
平山 宗幸	自然環境局野生生物課外来生物対策室移入生物対策係長